

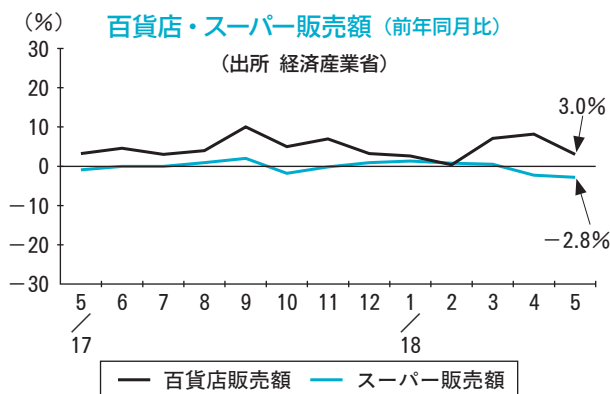


大阪府経済の概況

緩やかな拡大が続いている

1

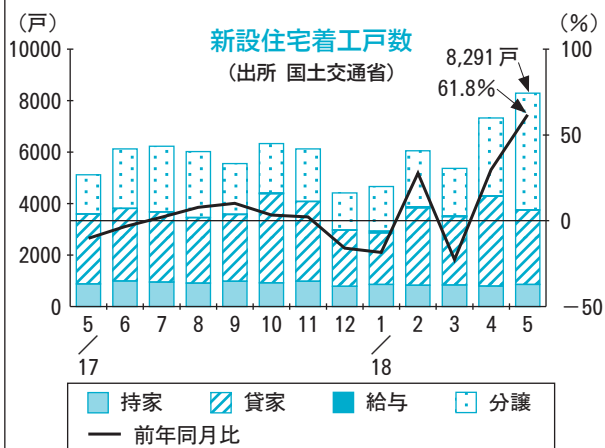
個人消費 (百貨店・スーパー販売額、速報値、全店ベース) 総販売額は前年同月比 14 か月連続の増加



- 5月の百貨店販売額は前年同月比3.0%増の746億86百万円で、17か月連続の増加。
- 5月のスーパー販売額は同2.8%減の703億52百万円で、2か月連続の減少。
- 百貨店・スーパーの総販売額では同0.1%増の1,450億38百万円で、14か月連続の増加。

2

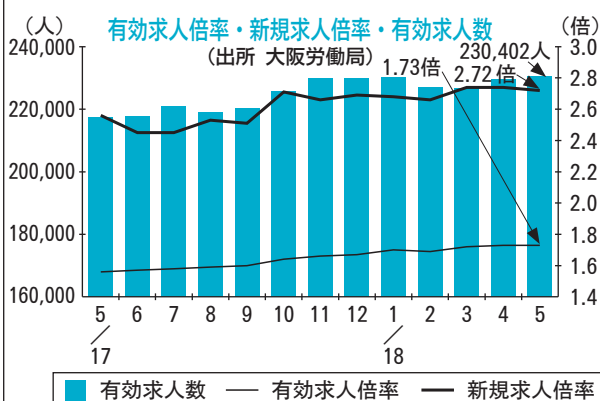
住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比 2 か月連続の増加



- 5月の新設住宅着工戸数は前年同月比61.8%増の8,291戸となり、2か月連続の増加。
- 利用関係別にみると、持家は同2.2%減の860戸と8か月連続の減少、貸家は同6.1%増の2,887戸と2か月連続の増加、分譲住宅は同198.0%増の4,542戸と2か月連続の増加となった。

3

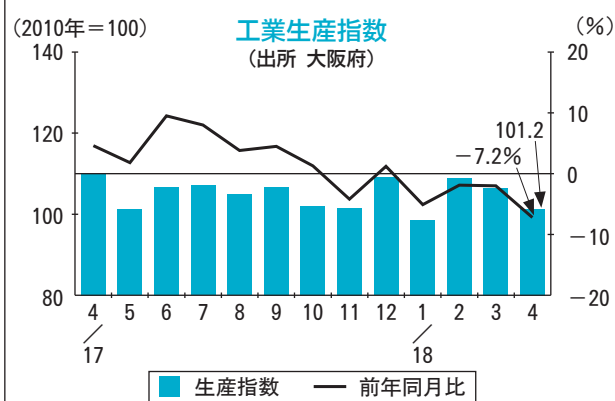
雇用情勢 有効求人倍率は前月と同水準の1.73倍



- 5月の有効求人倍率(季調値)は、前月と同水準の1.73倍となった。前年同月比は0.17ポイント上昇。
- 新規求人倍率(季調値)は、前月比0.02ポイント低下の2.72倍となった。前年同月比は0.16ポイント上昇。

4

生産活動 工業生産指数は前月比 2 か月連続の低下



- 4月の生産指数(季調値、速報値)は、前月比5.0%低下の101.2となり、2か月連続の低下。原指数は前年同月比7.2%低下の99.7となり、4か月連続の低下。
- 業種別生産指数の動きをみると、はん用・生産用・業務用機械工業、輸送機械工業などの6業種が前月比上昇となる一方、電子部品・デバイス工業、化学工業などの8業種が同低下。